

安全データシート  
JIS Z 7253:2012

Aquacare (Article number 1600617)

加工された日付: 18.12.2019

ページ 1 の 10

1 化学品及び会社情報

製品識別名

Aquacare (Article number 1600617)

物質または混合物の従来から確認された用途、および使用を差し控えるようにアドバイスする用途

用途

歯科用機器専用洗浄スプレー

安全データシート作成者の詳細

会社名称:	Bien-Air Dental S.A.
街路名:	Länggasse 60
住所:	CH-2504 Biel / Bienne Switzerland
電話番号:	+41(0) 32 344 64 64
電子メール:	office@bienair.com
インターネット:	http://www.bienair.com/
警察署・消防署への非常通話番号:	Swiss Toxicological Information Centre E-Mail: info@toxi.ch 24-h-Emergency number: From CH: 145; From abroad: +41 44 251 51 51

2 危険有害性の要約

物質または混合物の分類

JIS Z 7252:2014

危険有害性カテゴリー:

エアゾール: エアゾール 1

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性: 眼の刺激. 2

発がん性: 発ガン性 1A

生殖毒性: 生殖毒性 1

特定標的臓器毒性 (単回ばく露): 特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露) 3

特定標的臓器毒性 (単回ばく露): 特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露) 3

特定標的臓器毒性 (反復ばく露): 特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露) 1

危険有害性情報:

極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール。高

圧容器: 熱すると破裂のおそれ。

強い眼刺激。

発がんのおそれ。

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。

呼吸器への刺激のおそれ。

眠気又はめまいのおそれ。

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害。

ラベル要素

JIS Z 7253:2012

ラベルに表示されなければならない有害成分ジ

メチルエーテル

エタノール

注意喚起語: 危険

安全データシート  
JIS Z 7253:2012

Aquacare (Article number 1600617)

加工された日付: 18.12.2019

ページ 2 の 10

危険有害絵文字:



危険有害性情報

- H222 極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール。
- H229 高压容器：熱すると破裂のおそれ。
- H319 強い眼刺激。
- H350 発がんのおそれ。
- H360 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。
- H335 呼吸器への刺激のおそれ。
- H336 眠気又はめまいのおそれ。
- H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器 (肝臓) の障害。
- H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器 (中枢神経系) の障害のおそれ。

危険の予防

- P101 医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルを持っていくこと。
- P102 子供の手の届かないところに置くこと。
- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
- P210 熱 / 火花 / 裸火 / 高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。
- P211 裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。
- P251 使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。
- P260 粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーを吸入しないこと。
- P280 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。
- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断 / 手当てを受けること。
- P405 施錠して保管すること。
- P410+P412 日光から遮断し、50 °C以上の温度にばく露しないこと。
- P501 廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。

他の危険有害性

情報は何もない。

3 組成及び成分情報

混合物

危険有害成分

CAS番号	化学名	数量
	GHS 分類	
115-10-6	ジメチルエーテル Flam. Gas 1, Compressed gas, STOT SE 3; H220 H280 H336	25 - < 30 %
64-17-5	エタノール Flam. Liq. 2, Carc. 1A, Repr. 1A, Eye Irrit. 2B, STOT SE 3, STOT SE 3, STOT RE 1, STOT RE 2; H225 H350 H360 H320 H335 H336 H372 H373	20 - < 25 %

HおよびEUH条項の表記: 16章を参照すること。

詳しい情報

情報は何もない。

4 応急措置

## 安全データシート

JIS Z 7253:2012

## Aquacare (Article number 1600617)

加工された日付: 18.12.2019

ページ 3 の 10

必要な応急手当の記述

## 一般情報

疑わしい場合は必ず、または、症状が現れている場合は、医師に相談すること。

## 吸い込んだ後に

新鮮な空気を入れること。呼吸困難または呼吸停止のときは、人工呼吸を開始すること。呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。

## 皮膚に付着した後に

十分な水で洗い流すこと。汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。皮膚の反応が見られた場合は、医師に相談すること。

## 目に付着した後に

直ちに洗眼用シャワーまたは水で、注意深く念入りに洗い流すこと。コンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激があれば眼科医にかかること。

## 嚥下後

嘔吐したら、吸入しないよう注意すること。直ちに口をすすぎ、たくさんの水を飲むこと。被災者が意識不明かまたは痙攣症状がある場合は、決して口から物を与えないこと。疑わしい場合は必ず、または、症状が現れている場合は、医師に相談すること。

最も重要な症状および作用、急性および後発性

情報は何もない。

緊急治療および特別処置が必要な兆候

症状に応じて処置すること。

## 5 火災時の措置

消火剤

## 適切な消火剤

水のジェット噴霧、二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)、泡、消火用散剤。

## 使ってはならない消火剤

水の最大噴射。

物質または混合物特有の危険有害性

発火性。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。  
火災時に発生する危険有害分解物質。

消防士のための事前注意事項

火災の場合：自給式呼吸器具を着用すること。

## 追加の指摘

危険区域では、従事者の保護と容器冷却のため、水を霧状に噴射すること。汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させないこと。

## 6 漏出時の措置

人体に対する予防措置、保護具および緊急時措置

すべての発火源を除去すること。十分に換気をすること。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。  
人々を安全な場所に避難させること。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。個人用の保護具を使用すること。

環境に対する予防措置

製品は、検査せずに環境中に放出してはならない。爆発危険性

封じ込めおよび浄化方法と機材

液体を凝固させる材質（砂、珪藻土、酸結合剤、万能接着剤）を用いて、取り除くこと。その受け入れた物質は、廃棄物処理の章に従って、取り扱うこと。

安全データシート  
JIS Z 7253:2012

Aquacare (Article number 1600617)

加工された日付: 18.12.2019

ページ 4 の 10

他のセクションを参照

- 安全取扱い: 参照箇所 節 7
- 個人用保護具: 参照箇所 節 8
- 廃棄物処理: 参照箇所 節 13

## 7 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いのための予防措置安全取扱い注意事項

十分に換気をする。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まない。皮膚、眼、衣服との接触を避ける。個人用の保護具を使用すること。使用後を含め、穴を開けたり 燃やしたりしないこと。

火災および爆発防護に関するアドバイス

炎あるいは灼熱した物質に吹き付けてはならない。日光から遮断し、50 °C以上の温度にばく露しないこと。発火源から遠ざけておくこと - 禁煙。静電気対策を講じる。蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。

配合禁忌等、安全な保管条件倉庫と容器の需要

容器は、密閉した状態を保つこと。容器は、涼しく換気の良い場所で保管すること。熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。 - 禁煙。

共同貯蔵に関する注意事項

(以下のもの)と一緒に貯蔵してはならない: 酸化剤、自然発火性又は自己発熱性物質。

保管状態に関する追加情報

熱と直射日光から守ること。

## 8 ばく露防止及び保護措置

管理パラメーター曝露防止適切な工学的制御

高濃度の箇所では、十分な換気と局所排気を行うこと。

保護・衛生対策

汚染された衣類を脱ぐこと。休憩の前又は作業終了後には手を洗うこと。皮膚、眼、衣服との接触を避けること。ガス/煙/蒸気/エアロゾルを吸い込まないこと。

眼/顔面用の保護具

保護眼鏡/保護面を着用すること。

手の保護具

適切な保護手袋を着用すること。  
化学物質用保護手袋は、職場で扱う危険物質の濃度や量に応じて、適したものを選ばなければならない。前述した保護手袋を特別な用途に使用する場合、手袋の製造者に、化学物質耐性について確認することが望ましい。

皮膚の保護

適切な保護衣を着用すること。

呼吸器の保護

換気が十分でない場合には、呼吸用保護具を着用すること。

環境における露出管理

製品は、検査せずに環境中に放出してはならない。爆発危険性

安全データシート  
JIS Z 7253:2012

Aquacare (Article number 1600617)

加工された日付: 18.12.2019

ページ 5 の 10

9 物理的及び化学的性質

基礎物理および化学特性の情報

物質の状態:

液体の

色:

無色

臭い:

特異臭

pH値:

確定されていない

状態の変化

融点:

確定されていない

沸点, 初留点及び沸騰範囲:

確定されていない

引火点:

- 42 °C

引火性

固体:

非該当

ガス:

非該当

爆発特性

蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。高压容器：熱すると破裂のおそれ。

爆発下限:

3.3 体積%

爆発上限:

26.2 体積%

発火点:

確定されていない

自然発火温度

固体:

非該当

ガス:

非該当

分解温度:

確定されていない

酸化特性

燃焼を促進しない。

蒸気圧:

確定されていない

密度:

0.956 g/cm<sup>3</sup>

水溶性:

溶解しやすい

溶媒に対する溶解性

確定されていない

水分係数:

確定されていない

絶対粘度:

確定されていない

動粘度:

確定されていない

蒸気密度:

確定されていない

蒸発速度:

確定されていない

その他の情報

臭いのしき ( 閾 ) 値 確定されていない

10 安定性及び反応性

反応性

発火性.

化学的安定性

## 安全データシート

JIS Z 7253:2012

## Aquacare (Article number 1600617)

加工された日付: 18.12.2019

ページ 6 の 10

本製品を通常の常温で保管すると安定である。

危険有害反応性の可能性

蒸気は、空気とともに爆発性の混合物を形成し得る。高压容器：熱すると破裂のおそれ。

避けるべき条件

熱源から遠ざけておくこと（例えば、高温の表面、火花、開放火災）。熱と直射日光から守ること。

不適合物質

酸化剤、自然発火性又は自己発熱性物質。

危険有害性のある分解生成物

火災時に発生する危険有害分解物質。

詳しい情報

情報は何もない。

## 11 有害性情報

毒性情報

## 急性毒性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

CAS番号	化学名	曝露の経路	投与量	種	源泉、出典	方法
64-17-5	エタノール					
	経口の	LD50(50%致死量)	10470 mg/kg	ネズミ	安全データシート	
	皮膚の	LD50(50%致死量)	15800 mg/kg	イエウサギ	安全データシート	
	吸い込んで (4 h) 蒸気	LC50(50%致死濃度)	30000 mg/l	ネズミ, マウス	安全データシート	

## 刺激性及び腐食性

強い眼刺激。

皮膚腐食性/刺激性: 入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

## 感作性影響

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

## 生殖における発ガン性/変異原性/有毒性の影響

発がんのおそれ。(エタノール)

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。(エタノール)

生殖細胞変異原性: 入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

## 特定標的臓器毒性 (単回曝露)

呼吸器への刺激のおそれ。(エタノール)

眠気又はめまいのおそれ。(ジメチルエーテル; エタノール)

## 特定標的臓器毒性 (反復曝露)

長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害。(エタノール)

## 吸引性呼吸器有害性

入手可能なデータによれば、分類基準が満たされていない。

安全データシート  
JIS Z 7253:2012

Aquacare (Article number 1600617)

加工された日付: 18.12.2019

ページ 7 の 10

## 12 環境影響情報

### 毒性

その製品は、(で)ない:生態毒性。

CAS番号	化学名	投与量	[h]   [d]	種	源泉、出典	方法
115-10-6	ジメチルエーテル					
	蒸気毒性	ErC50 154.9 mg/l	96 h		安全データシート	
64-17-5	エタノール					
	ミジンコ毒性	EC50 9268 - 14221 mg/l	48 h	Daphnia magna	IUCLID	

### 残留性と分解性

その製品は、検査されなかった。

### 生物蓄積性

その製品は、検査されなかった。

### n-オクタノール / 水分配係数

CAS番号	化学名	Log Pow
64-17-5	エタノール	-0,31

### 土壌中の移動度

その製品は、検査されなかった。

### 他の有害影響

情報は何もない。

### 詳しい情報

環境への放出を避けること。

## 13 廃棄上の注意

### 廃棄物処理方法

#### 廃棄の勧告

下水道、あるいは自然水系に流入させないこと。廃棄物は該当法規に従って廃棄すること。地下/土壌に至らせてはならない。

#### 汚染した包装

完全に中身が空の包装容器は、再生利用に引き渡すことができる。汚れておらず、中身の残っていない包装容器は、再生利用に引き渡すことができる。汚染された包装は、物質そのものと同様に扱うこと。

## 14 輸送上の注意

### 海上輸送 (IMDG)

UN番号:	UN 1950
正式の国連輸送名:	AEROSOLS
輸送における危険有害性クラス:	2.1
包装等級 ( P G ):	-
危険物ラベル:	2.1
特別な設備:	63, 190, 277, 327, 344, 959

安全データシート  
JIS Z 7253:2012

Aquacare (Article number 1600617)

加工された日付: 18.12.2019

ページ 8 の 10

量制限: 1000 mL  
微量: E0  
EmS: F-D, S-U

空輸 (ICAO-TI/IATA-DGR)

UN番号: UN 1950  
正式の国連輸送名: AEROSOLS, flammable  
輸送における危険有害性クラス/包: 2.1  
装等級 ( P G ): -

危険物ラベル: 2.1  
特別な設備: A145 A167 A802  
量制限-乗客: 30 kg G  
Passenger LQ: Y203  
微量: E0 .03  
IATA梱包方指示-乗客: 75 kg  
IATA最大数量-乗客: 203  
IATA梱包指示 ( 貨物機 ): 150 kg  
IATA最大数量 ( 貨物機 ):

環境危険有害性

環境に有害である: いいえ

使用者のための特別な予防措置

警告: 発火性の気体.

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

非該当

15 適用法令

物質または混合物に固有の安全、健康および環境に関する規則/法律

国内規定情報

従業員制限: \*\*\*\*

追加の指摘

消防法

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 ( 化審法 )

ジメチルエーテル

化審法官報整理番号: 2-360

エタノール:

化審法官報整理番号: 2-202

二酸化炭素

化審法官報整理番号: 1-169

労働安全衛生法 ( 安衛法 )

ジメチルエーテル: いいえ.

エタノール: 発火性の単一製品

二酸化炭素: いいえ.

安全データシート  
JIS Z 7253:2012

Aquacare (Article number 1600617)

加工された日付: 18.12.2019

ページ 9 の 10

毒物及び劇物取締法

ジメチルエーテル: いいえ.

エタノール: いいえ.

二酸化炭素: いいえ.

化学物質排出移動量届出制度 (PRTR: Pollutant Release and Transfer Register)

ジメチルエーテル: いいえ.

エタノール: いいえ.

二酸化炭素: いいえ.

注意すること:

船舶安全法

航空法

大気汚染防止法

水質汚濁防止法

高圧ガス保安法

土壌汚染対策法

16 その他の情報

略称と頭字語の説明

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

ICAO: International Civil Aviation Organization

GHS: Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals

UN: United Nations

CAS: Chemical Abstracts Service

ATE: Acute toxicity estimate

LC50: Lethal concentration, 50%

LD50: Lethal dose, 50%

LL50: Lethal loading, 50%

EL50: Effect loading, 50%

EC50: Effective Concentration 50%

ErC50: Effective Concentration 50%, growth rate

NOEC: No Observed Effect Concentration

BCF: Bio-concentration factor

MARPOL: International Convention for the Prevention of Marine Pollution from Ships

IBC: Intermediate Bulk Container

TI: Technical Instructions

DGR: Dangerous Goods Regulations

TWA: time-weighted average

STEL: Short-term exposure limit

ISHL: Industrial Safety and Health Law

CSCL: Chemical Substance Control Act

PRTR: Pollutant Release and Transfer Register

PDSC: Poisonous and Deleterious Substances Control Law

HおよびEUH条項の表記(番号および全文)

H220

極めて可燃性又は引火性の高いガス。

安全データシート  
JIS Z 7253:2012

Aquacare (Article number 1600617)

加工された日付: 18.12.2019

ページ 10 の 10

H222	極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール。
H225	引火性の高い液体及び蒸気。
H229	高圧容器：熱すると破裂のおそれ。
H280	高圧ガス：熱すると爆発のおそれ。
H319	強い眼刺激。
H320	眼刺激。
H335	呼吸器への刺激のおそれ。
H336	眠気又はめまいのおそれ。
H350	発がんのおそれ。
H360	生殖能又は胎児への悪影響のおそれ。
H372	長期間にわたる、又は反復ばく露による臓器 (肝臓) の障害。
H372	長期間にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害。
H373	長期間にわたる、又は反復ばく露による臓器 (中枢神経系) の障害のおそれ。

## 詳しい情報

この安全データシートの記述は、印刷時点における最良の知見に基づいている。その情報は、この安全データシートに記載されている製品の貯蔵、加工、運搬および処理の際、安全にとりあつかうための手がかりとなるはずですが、その記述は、他の製品に適用することはできない。その製品が他の材料と混ざり合う、または加工されるかぎりでは、又は工程の場合、本製品安全データシートに記載された情報は新しく作られたどんな物質に対して必ずしも有効ではない。